

第15回
大阪アジア映画祭
インディーフォーラム部門
正式出品

いつかまた、会える

あれいこ いるか



武田 暁 河屋 秀俊 豊田 博臣 美村 多栄 時光 陸 田辺 泰信 上西 雄大 上野 伸弥 石垣 登 空田 浩志 テルコ
川上 皓翔 桑村 大和 ゲンティ・コックミ 杉本 晃輔 西山 真来 徳竹 未夏 古川 藍 多賀 勝一 水野 祐樹
小倉 Pee 南山 真之 ゲンタイン・サン 森千 紗花 若宮 藍子 北田 千代美 上村 ゆきえ 徳永 訓之 佐藤 宏

企画:朝倉大介/プロデューサー:川本じゅんき・朝倉庄助/監督:いまおかしんじ/脚本:佐藤 稔/撮影:鈴木一博/録音:弥栄裕樹/音楽:下社敦郎
編集:蛭田智子/助監督:女池 充・坂本 礼/製作:朝日映劇/制作:国映株式会社/配給:ブロードウェイ/2019年/カラー/100分/DCP5.1ch/©国映株式会社



阪神・淡路大震災、あれから25年。春夏秋冬、めぐる時間のなかで、二人は生きていく。

阪神・淡路大

あれから

25年、

春夏秋冬、めぐる時間のなかで、二人は生きていく。

『つぐない』のいまおかしんじ監督が震災で娘を亡くした夫婦の葛藤と絆を描く。

「つぐない」「あなたを待っています」のいまおかしんじ監督が、阪神・淡路大震災直後から原案を温め、震災後25年の節目を前に作品化した本作は、震災で一人娘を亡くした夫婦の葛藤と絆を映し出す。監督は「今撮るなら、これまでの月日を描こう」と心に決め、自ら街を歩き回って、等身大の神戸を象徴する「震災前から残る風景」をロケ地に選出。長田や三宮など神戸の下町風情が残る路地裏や酒店などを舞台に、娘の死を機に離婚した夫婦の絆の回復を、月日の経過と合わせて描いている。関西演劇界で活躍する武田暁が伊智子役を、北野武や阪本順治、黒沢清など個性派監督の映画に多数出演する河屋秀俊が太助役を演じ、現在進行形の悲しみを背負う2人を好演。いまおかしんじ監督は本作の公開に向けて「震災という大きな歴史の陰に隠れがちな、人びとの悲しみと喜びに思いをはせてほしい」と語っている。



Story | 1995年、神戸。伊智子と太助は、阪神・淡路大震災により一人娘のれいこを亡くす。その後、離婚した二人はそれぞれの生活を始め、淡々とした日常の中、徐々にれいこの死を受け入れていく。2018年、久しぶりに再会した二人は、れいこの思い出の水族園へ行き、イルカショーを見るが…。

いまおかしんじ監督より 「大切な人が死んで、残された人はその先をどうやって生きていくのか？ 実人生の中で、映画を作ることの中で、ずっと考えている。死んだ人のことを忘れたくない。時間がたてば忘れるというなら、忘れない方法はないものかと思う。生きていた時に受け取った何かを何らかの方法で残したい。だから俺は映画を撮るのかも知れない。フィクションの中にその思いを無理やりねじ込んで死者とコンタクトする。本作を撮りながら幾人もの死者の顔が浮かんだ。彼らが俺の後ろにいる。不思議と背筋が伸びるのだ。この映画は死んでいったたくさんの知人に捧げたい。神代辰巳、川島伸夫、林由美香、向井寛、馬場当、しまだゆきやす、上野俊哉、嶋田好史、今岡隆則、伊藤猛、堀橋一、江利川深夜、櫻井拓也に捧ぐ」

出演：武田 暁 / 河屋秀俊 / 豊田博臣 / 美村多栄 / 時光 隆 / 田辺泰信 / 上西雄大 / 上野伸弥 / 石垣 登 / 空田浩志 / テルコ / 川上皓翔 / 桑村大和 / グエンティ・コックミ / 杉本晃輔 / 西山真来 / 徳竹未夏 / 古川 藍 / 多賀勝一 / 水野祐樹 / 小倉Pee / 南山真之 / グェンティン・サン / 森千紗花 / 若宮 藍子 / 北田千代美 / 上村ゆきえ / 徳永潤之 / 佐藤 宏
企画：朝倉大介 / プロデューサー：川本じゅんき・朝倉庄助 / 監督：いまおかしんじ / 脚本：佐藤 聡 / 撮影：鈴木一博 / 録音：淳栄裕樹 / 音楽：下社敦郎 / 編集：蛭田智子 / 助監督：女池亮・坂本礼 / 製作：朝日映画 / 制作：国映株式会社 / 2019年/100分 / カラー / DCP5.1ch / 配給：ブロードウェイ

<https://reikoiruka.net-broadway.com>



8月8日(土)より ロードショー!

ポストカード付き
特別鑑賞券
販売中 ¥1,400



新宿駅東南口階段下 甲州街道沿道コマシヨップを入ル

新宿 K's cinema

www.ks-cinema.com 03(3352)2471